

当院に通院・入院中の患者さんまたはご家族の方へ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]	経皮内視鏡的胃瘻造設術時の鎮静に伴う 低酸素血症発症の危険因子に関する研究
[研究機関名・長の氏名]	宮の森記念病院 河本俊
[研究責任者名・所属]	真崎茂法（外科・消化器内科）

[研究の目的] 経皮内視鏡的胃瘻造設術（PEG）時に必要に応じて鎮静薬が用いられますが、鎮静薬使用により一時的に低酸素血症を生じる場合があります。本研究の目的は PEG 時の鎮静に伴う低酸素血症発症の危険因子を明らかにすることにあります。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

当院においてPEGを受けられた患者さん

○利用するカルテ情報

年齢、性別、身長・体重、基礎疾患、血液検査結果など

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

宮の森記念病院 外科・消化器内科 真崎茂法

〒064-0953 札幌市中央区宮の森3条7丁目5番25号

TEL 011-641-6641 FAX 011-644-8288

E-mail:masaki@miyanomori.or.jp